英語1

科目ナンバー　0A111
総合基礎　　必修　　1単位

須賀　晴美

1. 授業の概要（ねらい）

この授業は総合基礎科目の学修目標1、2、3に関連した科目です。
この授業は、コミュニケーションに必要な、英文法を意識しながら授業を展開していきます。
　初めに教科書の学修をします。内容はダイアローグの聴き取りに始まり、聴き取りのコツ、ダイアローグを使ったペア・ワーク、与えられた英文の理解を問う問題、リーディング上達に役立つ文法のポイント、その文法を使った英作文、英文に関する意見を述べる練習と進んでいきます。
　次に、読解力（文字によるコミュニケーションの能力）を確実に高めるため、インターネットの多読サイトを利用して、英語の電子書籍を授業中と授業以外に読む作業をします。この作業をすることで、順調な語彙力の増強、読解スピードの向上を目指します。この多読の課題では、受講生はアクティブに興味のある本を選び、各自に合ったスピードで学習者用の電子書籍（e-book）を読みます。1冊読み終わるごとに、英語の小問 (Quiz) に答えてもらいます。

2. 授業の到達目標

これまでに学んだ英語を土台として、英語力を総合的に向上させることを目標とします。
具体的には以下のことを到達目標にします。
1.『新JACET8000』の3000語レベルの語彙で書かれた英文を読んで理解することができる。
2. 英語らしい音変化を含みながらも、ゆっくり発音された会話や文章を聞き取ることができる。
3. 自分の興味・関心にあった、ほどよい難易度の本を選び、各週授業中30分、授業外30分以上の多読を継続的に行うことができる。
4. e-book を1冊読み終わるごとに、内容理解を問う3つの英語の質問に答えることができる。

3. 成績評価の方法および基準

期末試験　(40%)、読み取り語数・内容理解のクイズ・読解力小テスト(30%)、本の紹介の英作文　(10%)、VELCテスト (10%)
Book Report・授業への参加の度合 (10%)

・期末テストのテスト範囲は、教科書から70%、初見の英文を読み取る応用問題が30%で出題します。
・読み取り語数はウェブの多読サイトに記録されていきます。
・Book Report (読書の記録) を提出してもらいます。
　[欠席した時は、次週に休んだ分を提出すれば、一回分の点数を失いません。ただし、評価はAではなくB゜が最高となります。]
・自分が推薦する本の紹介を英語で作文してもらいます。
・Book Reportと本の紹介文は評価してLMSで返却・フィードバックします。
・VELCテスト (英語力診断テスト) を受験した人には10%の評価点が与えられます。
・授業への参加の度合は、予習がしてあり指名時に答えられるか、多読の作業に真剣に取り組んでいるかなどを評価します。

4. 教科書・参考文献

教科書
熊澤 孝昭、静 哲人、望月 正道
　『AMBITIONS Elementary』
ISBN：978-4-7647-4054-9 C1082　金星堂　(￥1,900 +Tax)

5. 準備学修の内容

[教科書の予習]
1.　リスニング問題の中に分からない単語があれば、意味を辞書で調べておきましょう。(5～10分)
2.　教科書の音声を自分のパソコンやスマートフォンにダウンロードし、それを聴いてListening Focusまで問題を解いてみます。(15分)
3.　Find Out の英文を読みます。その際分からない表現は、Notesを見たり、辞書で調べたりしながら意味を取っていきます。(25分)
4.　Check the Pointsの音声を聴き、正しい選択肢を選び、本文の内容と合っているかどうかを答えます。(5～10分)
5.　Practice Moreの部分英作文をします。もし英語に直らない単語があれば和英辞典で調べておきます。(5～10分)
6.　Say What You Thinkで自分の意見に近いものを選んでおきます。(5分)

[教科書の復習]
1.　間違った問題に関しては、正解を出せるように練習します。(10～20分)
　（Check the DetailsとPractice Moreの答が覚えにくい場合には、つづりまで正しく覚えられるよう、紙に書いて練習するのをおすすめします。）
2.　Check the Detailsのダイアローグは滑らかに読めるように練習します。(5～10分)
3.　Find Outの英文はダウンロードした音声を聴いて、そのスピードで意味が分かるかどうか、練習しても良いでしょう。(10分)

[電子書籍の多読をする準備学修]
1.　自分にあった難易度で、興味の持てる本を多読サイトから選び、授業外に総計30分以上読書をします。(30分以上)
　[時間配分は15分を2セット行ってもよく、組み合わせを工夫してください。]
2.　復習として、LMSで返却されたBook Reportや英作文へのコメントを読みます。(5分)

6. その他履修上の注意事項

・毎回の授業には必ず英和辞書・和英辞書（紙の辞書・電子辞書どちらでも可）を持参してください。
（ただし留学生の人は、英語を母語に、そして母語を英語になおせる辞書が好ましいです。）
・多読サイトは英語の音声も聞けるため、イアフォンを持参してください。
・多読サイトの見られるタブレットは学校のものを貸し出します。
（ただし、自分の使い慣れたタブレットやパソコンが良いという人は、それを教室に持ち込んでください。）
・パソコン画面で目が疲れやすい人は、ブルーライトカットの眼鏡を用意してください。
・課題の返却については授業でも通知しますが、LMSを定期的にチェックしてください。

様々なアクティビティーを体験して、あなたの英語力が上がることを期待しています。

7. 授業内容

【第1回】 ガイダンス（授業の進め方、準備学修、評価方法など）
授業と研究の関係について、リーディングに関するアンケート①、VELCテストについて
Free Writing 1 (自己紹介）

【第2回】 Unit 1: Cross-Cultural Understanding (強く発音される語を聞き取る・語彙の学修)
多読をやってみよう：多読サイトで e-book の多読、クイズに答える

【第3回】 VELCテストを受ける

【第4回】 Unit 1: Cross-Cultural Understanding (文の主語を見つける：読解・文法・英作文)
e-book の多読、クイズに答える

【第5回】 Unit 2: Foods (音声を語順のまま理解する・語彙の学修)
e-book の多読、クイズに答える、Book Report (読書記録) 1 を提出
読解力小テスト

【第6回】 Unit 2: Foods (文の動詞を見つける：読解・文法・英作文
e-book の多読、クイズに答える、Book Report 2 を提出

【第7回】 Unit 3: Foreign Language Learning (消える t と d を聞き取る・語彙の学修)
e-book の多読、クイズに答える、Book Report 3 を提出

【第8回】 Unit 3: Foreign Language Learning (動詞の目的語を見つける：読解・文法・英作文)
e-book の多読、クイズに答える

【第9回】 Unit 4: Sports (似た音に注意して聞き取る・語彙の学修)
e-book の多読、クイズに答える、Book Report 4 を提出

【第10回】 Unit 4: Sports (補語を見つける：読解・文法・英作文)
e-book の多読、クイズに答える、Book Report 5 を提出

【第11回】 Unit 5: Fachion (n でつながる語句を聞き取る・語彙の学修)
e-book の多読、クイズに答える、Book Report 6 を提出

【第12回】 Unit 5: Fashion (何の代わりかを見抜く [代名詞]：読解・文法・英作文)
e-book の多読、クイズに答える
読解力小テスト

【第13回】 期末テストのガイダンス
Unit 6: Living Things (弱い can を聞き取る・語彙の学修)
e-book の多読、クイズに答える
授業評価アンケート

【第14回】 Unit 6: Living Things (「to+動詞」を理解する [不定詞]：読解：文法・英作文）
e-book の多読、クイズに答える、Book Report 7 を提出

【第15回】 期末試験、まとめ